

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-205722

(43)Date of publication of application : 23.07.2002

(51)Int.Cl. B65D 1/09
B29C 49/04
B29C 49/48
B65D 35/44
// B29L 22:00

(21)Application number : 2000-402343

(71)Applicant : KYORAKU CO LTD

(22)Date of filing : 28.12.2000

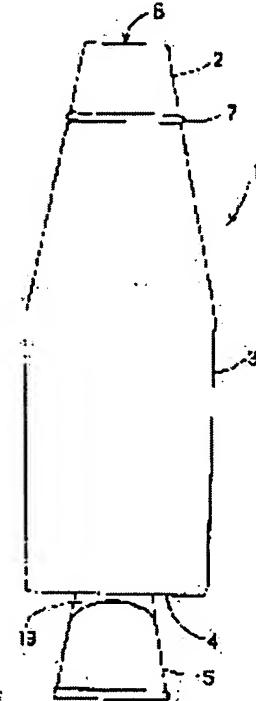
(72)Inventor : YAMAUCHI YOSHIO
SUZUKI HIDEO

(54) PLASTIC CONTAINER

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a plastic container having a wide mouth which is integrally equipped with a cap to seal the mouth section having been unsealed once.

SOLUTION: This plastic container 1 is integrally molded by blow-molding. The plastic container 1 comprises the mouth section, a body section 3 and a bottom section 4. The cap 5 to seal the mouth section 2 is connected with the bottom section 4 through a thin cutting section 6.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-205722

(P2002-205722A)

(43)公開日 平成14年7月23日(2002.7.23)

(51)Int.Cl.⁷
B 6 5 D 1/09
B 2 9 C 49/04
49/48
B 6 5 D 35/44
// B 2 9 L 22:00

識別記号

F I
B 2 9 C 49/04
49/48
B 6 5 D 35/44
B 2 9 L 22:00
B 6 5 D 1/00

テ-マコ-ト*(参考)
3 E 0 3 3
3 E 0 8 4
P 4 F 2 0 2
4 F 2 0 8
C

審査請求 未請求 請求項の数3 O L (全5頁)

(21)出願番号 特願2000-402343(P2000-402343)

(22)出願日 平成12年12月28日(2000.12.28)

(71)出願人 000104674

キョーラク株式会社
京都府京都市上京区烏丸通中立売下ル龍前
町598番地の1

(72)発明者 山内 由夫

千葉県市川市押切12-7

(72)発明者 鈴木 英夫

東京都中野区上高田3-29-10

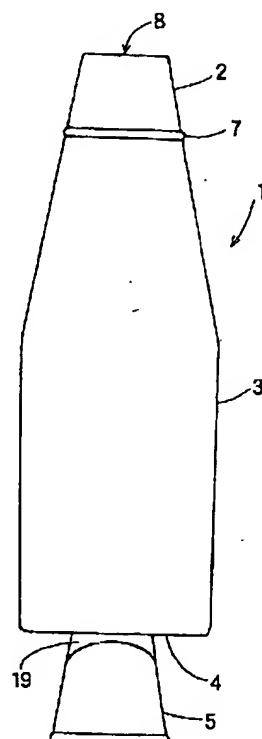
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 プラスチック容器

(57)【要約】

【課題】 いたん開封した口部を封止するためのキャップを一体に備えた広口のプラスチック容器を提供する。

【解決手段】 プラスチック容器1は、ブロー成形によって一体成形される。プラスチック容器1は、口部2、胴部3および底部4からなる。底部4には、口部2を封止するためのキャップ5を薄肉の切断部6を介して連設されている。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ブロー成形によって一体成形されたプラスチック容器において、プラスチック容器は、口部、胴部および底部からなり、底部には、口部を封止するためのキャップを薄肉の切断部を介して連設されていることを特徴とするプラスチック容器。

【請求項2】 口部は、その内径が8.0mm以上でかつ胴部の最大内径の30%以上の広口に形成されていることを特徴とする請求項1記載のプラスチック容器。

【請求項3】 底部にキャップを連設する薄肉の切断部は、ブロー成形時に分割金型の合わせ面に沿ってキャップ上端に平板状に形成した圧縮部の一部または端部を圧縮薄肉化して一体に設けてなることを特徴とする請求項1または2記載のプラスチック容器。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、飴玉やドロップなどの固体物、アイスクリームやシャーベットのような半固体物、マヨネーズ、ケチャップまたは練餡のような粘性物などの容器であって、口部を封止するキャップを底部に一体に備えているプラスチック容器に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、チューブ状のプラスチック容器において、ノズル状の口部に、その口部を封止するためのキャップを連設したものは、特開平9-193950号公報に記載されており、また、プラスチック容器の口部に小孔を設け、この小孔を閉じるようにキャップを連設したものは、特開平7-223622号公報に記載されている。そして、これらのプラスチック容器においては、キャップを口部から引きちぎり取って口部を開封した後は、そのキャップで口部を封止することができるものである。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】ところで、このような従来のプラスチック容器においては、その口部にキャップを連設しているところから、口部はノズル状かまたは小孔のような小口径の開口部にならざるを得ず、流動性の良い内容物の容器としてはそれほど問題はないが、固体物、半固体物あるいは粘性度の高い内容物の容器のように、口部の口径を大きくする必要があるものにおいては、口部にキャップを連設することが困難である。

【0004】本発明は、このような従来のプラスチック容器における問題点に対処すべく、口部が広口のものであっても、いったん開封した口部を封止するためのキャップを一体に備えたプラスチック容器を提供することを目的とするものである。

【0005】

【課題を解決するための手段】本発明は、上記目的を達成するため、請求項1ないし3に記載したプラスチック容器を提供する。すなわち、請求項1は、ブロー成形に

よって一体成形されたプラスチック容器において、プラスチック容器は、口部、胴部および底部からなり、底部には、口部を封止するためのキャップを薄肉の切断部を介して連設されていることを特徴とするプラスチック容器である。

【0006】また、請求項2は、請求項1記載の構成において、口部は、その内径が8.0mm以上でかつ胴部の最大内径の30%以上の広口に形成されていることを特徴とするものである。

【0007】そして、請求項3は、請求項1または2記載の構成において、底部にキャップを連設する薄肉の切断部は、ブロー成形時に分割金型の合わせ面に沿ってキャップ上端に平板状に形成した圧縮部の一部または端部を圧縮薄肉化して一体に設けてなることを特徴とするものである。

【0008】

【発明の実施の形態】図1は本発明の一実施の形態に係るプラスチック容器の正面図、図2は同上縦断正面図、図3は一部の縦断側面図、図4は本発明の一実施の形態に係るプラスチック容器のブロー成形態様を示す断面図である。

【0009】図1ないし図3において、1はプラスチック容器である。このプラスチック容器1は、口部2、胴部3および底部4からなり、底部4には、キャップ5がその上端に形成した平板状の圧縮部19の一部または端部に設けた薄肉の切断部6を介して連設されている。上記プラスチック容器1は、熱可塑性プラスチックをブロー成形して一体に成形されるものであり、上記切断部6はブロー成形時にパリソンを圧縮薄肉化して形成される。口部2には、その外周面にキャップ5を嵌合保持する突条7が形成されている。胴部3は口部2から徐々に大径をなすように形成されており、底部4は平坦面ないしは浅い凹面状に形成されている。口部2はその端面が開口した注出口8をなしており、キャップ5の開口端内周には口部2の突条7に嵌合させる凹溝9が形成されている。

【0010】口部2は、その注出口8の内径が8.0mm以上であり、かつ胴部3の最大内径の30%以上の広口に形成されている。本発明に係る図示のプラスチック容器1は、飴玉やドロップなどの固体物、アイスクリームやシャーベットなどの半固体物、マヨネーズ、ケチャップまたは練餡などの高粘性のものの容器として使用されるものであるから、内容物の注出性を良くするうえで上記の条件のもとで広口に形成されていることが重要である。

【0011】本発明に係るプラスチック容器1は、図4に示すような態様でブロー成形により一体成形するものである。図4において、10は一対の分割金型のうちの一方の金型であり、そのキャビティの11aは口部成形部、11bは胴部成形部、11cはキャップ成形部であ

る。12は圧縮成形部であって薄肉の切断部6を圧縮成形する部分である。キャップ成形部11cには下方に延びる延長部成形部11dが設けられており、この延長部成形部11cには吹込ノズル13を挿通させるようになっている。また、口部成形部11aの上端面にも吹込ノズル14を挿通するようになっている。

【0012】一対の分割金型をなす一方の金型10と他の金型(図示せず)間にパリソン15を配置し、型締めしてパリソン15内に吹込ノズル14および吹込ノズル13から圧力流体を吹き込んでプロー成形する。16, 17はバリである。プロー成形されたプラスチック容器1は、口部2の上端面が閉じており、またキャップ5にも筒状延長部18が連なっているので、口部2の上端部を切除して抽出口8を形成し、また筒状延長部18を切除してキャップ5を形成する。

【0013】プラスチック容器1には口部2の注出口8から内容物を充填するが、充填後は口部2の注出口8をプラスチックフィルム、アルミニウム箔あるいは中栓キャップなどを溶着して封止する。

【0014】プラスチック容器1から内容物を注出するには、口部2の注出口8を開封するが、内容物を一部しか使わない場合のように、口部2の注出口8を再び封止する必要があるときは、薄肉の切断部6を介して底部4に連設されているキャップ5を切断部6から引きちぎり取ったうえ、そのキャップ5を口部2にかぶせる。口部2にかぶせたキャップ5は、その凹溝9が口部2の突条7に嵌合して封止状態が確実に保持される。

【0015】内容物は注出口8を設けた口部2から充填され、底部4に充填口を設ける必要がない。よって、底部4からキャップ5を切断部6から引きちぎり取ると、底部4は略平坦または浅い凹面状となるので、プラスチック容器1は、口部2を上にした姿勢で起立させておくことができる。

【0016】本発明に係るプラスチック容器1においては、キャップ5が底部4に薄肉の切断部6を介して連設されているので、口部2はキャップ5を備えることによる制約を全く受けることなく、口部2を胴部3に対して十分に広口とすることができます。本発明に係るプラスチック容器1がアイスクリームやシャーベットなどの容器である場合は、口部2の内径が8.0mm以上であり、しかも胴部3の最大内径の30%以上であること

が、注出性を良好にするうえで特に要であり、かつ好適である。

【0017】

【発明の効果】本発明によれば、プロー成形によって一体成形されたプラスチック容器において、プラスチック容器は、口部、胴部および底部からなり、底部には、口部を封止するためのキャップを薄肉の切断部を介して連設されていることにより、口部が広口のものであっても、いったん開封した口部を封止するためのキャップを一体に備えたプラスチック容器を得ることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施の形態に係るプラスチック容器の正面図である。

【図2】本発明の一実施の形態に係るプラスチック容器の縦断正面図である。

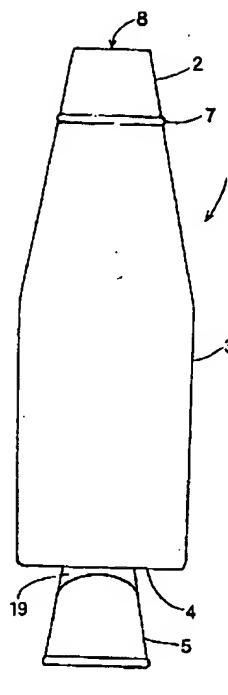
【図3】本発明の一実施の形態に係るプラスチック容器の一部の縦断側面図である。

【図4】本発明の一実施の形態に係るプラスチック容器のプロー成形態様を示す断面図である。

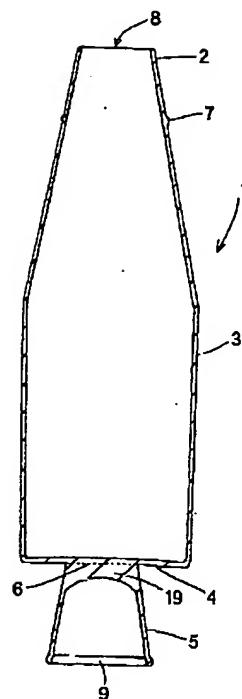
【符号の説明】

- 1 プラスチック容器
- 2 口部
- 3 脇部
- 4 底部
- 5 キャップ[®]
- 6 切断部
- 7 突条
- 8 注出口
- 9 凹溝
- 10 一対の分割金型のうちの一方の金型
- 11a 口部成形部
- 11b 脇部成形部
- 11c キャップ成形部
- 11d 延長部成形部
- 12 圧縮成形部
- 13 吹込ノズル
- 14 吹込ノズル
- 15 パリソン
- 16, 17 バリ
- 18 筒状延長部
- 19 圧縮部

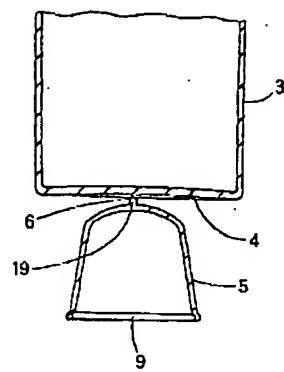
【図1】



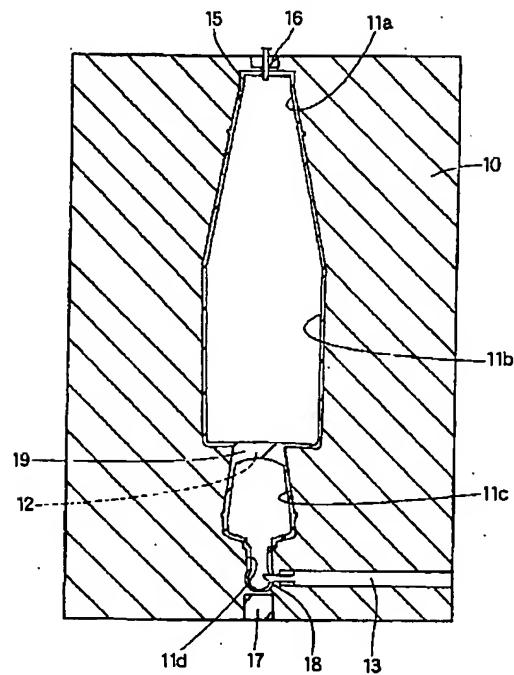
【図2】



【図3】



【図4】



フロントページの続き

Fターム(参考) 3E033 AA02 BA13 DA04 DB10 DD01
DD02 DD20 FA03
3E084 AA03 AA12 AA24 AB06 AB07
BA01 CA01 CB03 CC03 DA01
DB13 DC03 FA09 FC07 GA08
GB12
4F202 AG07 AG23 CA15 CB01 CK11
CK83
4F208 AG07 AG23 LA01 LB01 LG15
LG22